

夢のある生活空間を目指して

～車いす目線で得られるベネフィット～

CPD2単位



講師 大塚 訓平 氏

株式会社オーリアル 代表取締役
NPO法人アクセシブル・ラボ 代表理事

成熟社会において、建築士は多種多様な環境やニーズに応えることを求められています。2020年東京オリンピック・パラリンピックを目前に控え、さらにその先を見据えて、不動産業の傍ら、車いす対応住宅を含むバリアフリーコンサルティング業務のNPOを主催する大塚訓平氏を講師にお迎えしました。大塚氏は、健常者、障害者双方の経験を生かした独自の目線で、建築士やその他の分野を対象に幅広く啓蒙活動を行っています。「夢のある生活空間づくり」を目指して真のニーズを捉え応える方法について一緒に考えてみませんか。

【日 時】2019年11月29日（金）

13:30～16:10（受付開始13:00）

【会 場】一般社団法人東京建築士会 会議室

（東京都中央区日本橋富沢町11番1号富沢町111ビル5階）

【定 員】50名（申し込み先着順）

【参加費】正・準会員 2,000円

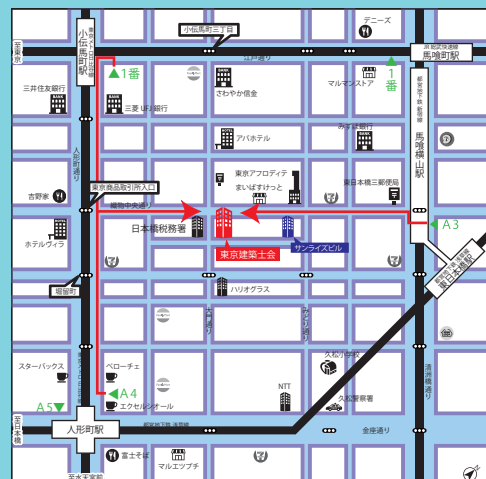
一般 3,000円 / 学生 500円

【懇親会】16:15～17:00

シンポジウム終了後、講師との交流と次世代型電動車椅子WHILL（ウィル）の試乗会を兼ねた懇親会を45分程度開催致します（無料）。ふるってご参加ください。

～プロフィール～

1980年栃木県宇都宮市生まれ。拓殖大学を卒業後、東京にて大手分譲マンションデベロッパー扶桑レクセル株式会社（現・株式会社大京）で3年間経験を積み、2006年に地元栃木県に戻り、25歳の時に不動産業（株式会社オーリアル）で独立。2009年、不慮の事故により脊髄を損傷。車いすでの生活になったことで、障害者の住環境整備にも注力。2013年には、障害者の外出環境整備事業に取り組むNPO法人アクセシブル・ラボを設立し、様々な企業や団体、自治体などで講演・セミナー活動も積極的に行っている。「命あればあとはかすり傷」をモットーとし、健常者・障害者のどちらも経験しているという、独自の目線で会社ではハード面、NPOではソフト面のバリアフリーコンサルティング事業を展開中。



東京メトロ 日比谷線 「人形町駅」 A4出口/徒歩5分
「小伝馬町駅」 1番出口/徒歩4分
都営地下鉄 浅草線 「人形町駅」 A4出口/徒歩5分
「馬喰横山駅」 A3出口/徒歩5分
JR総武本線 「馬喰町駅」 1番出口/徒歩8分



一般社団法人
東京建築士会
TOKYO SOCIETY OF ARCHITECTS & BUILDING ENGINEERS
東京都中央区日本橋富沢町11番1号 富沢町111ビル5階
TEL: 03-3527-3100 (代) FAX: 03-3527-3101
URL: <https://tokyokenchikushikai.or.jp/index.html>

申込方法

1 東京建築士会HP、もしくは下記URL/右記QRコードよりフォームにアクセスいただくか必要事項をご記入の上、メール又はFAXにてお申込み下さい。

フォーム先

<https://forms.gle/FURedNiLV6LJ8LmH9>

【東京建築士会HPからもリンクできます】: <https://tokyokenchikushikai.or.jp/index.html>



2

申込書が届きましたら、受講票をメールにてお送りいたします。セミナー当日に受講票を印刷又はモバイル機器等へご転送を頂き、会場受付にて「受講番号・受講者氏名」を提示の上、参加費を受付窓口にてお支払い下さい。

※参加費は当日受付にてお支払下さい。またキャンセルされる場合には、必ず開催前に事務局へご連絡下さい。

【主催】一般社団法人東京建築士会

【問い合わせ】一般社団法人東京建築士会 事務局 笠木 (03-3527-3100)

個人情報の取扱いについて

本申込書に記載いただいた情報は適切に管理し、本セミナーの運営及び東京建築士会が開催する他のイベントの案内・紹介のために利用する場合がございます。